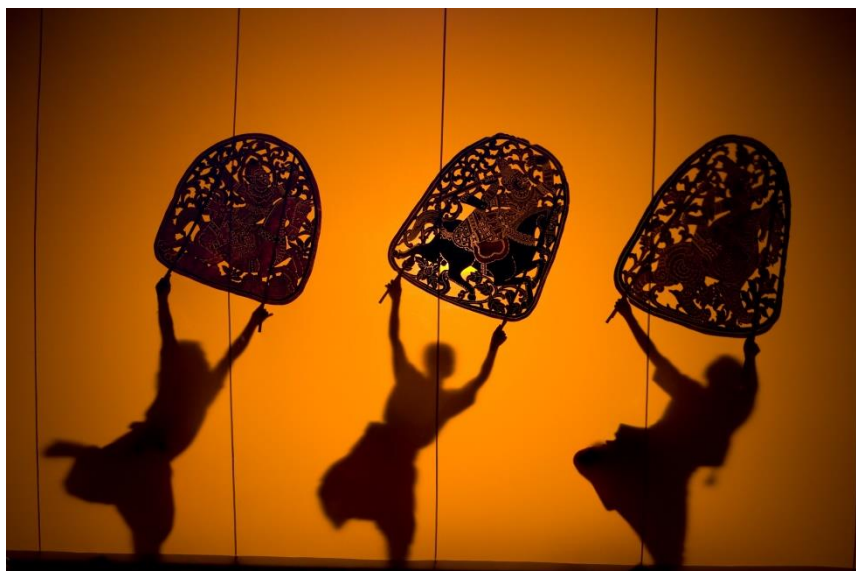


～アジアの人形劇を通した異文化理解プログラム part1～

ユネスコ無形文化遺産

# カンボジアの大型影絵芝居スバエク・トム 公開ワークショップ

カンボジア、アンコール遺跡群を擁するシエムリアップ州で伝えられてきた  
大型影絵芝居「スバエク・トム」。  
実演と解説をまじえて体験できるワークショップになります。  
ぜひ、この貴重な機会にご参加ください！



日時：2019年3月3日(日)

10:00～11:30

定員：30名

参加費：2,000円

(お申し込みは先着順で、定員になり次第締め切ります。)

会場：川崎市国際交流センター  
レセプションルーム (1F)

講師：福富友子  
カンボジア影絵芝居研究  
東京外国語大学非常勤講師

## 【主催・お問い合わせ・お申込み】

(公財)現代人形劇センター Tel 044-777-2228 / Fax 044-777-3570

e-mail [asia@puppet.or.jp](mailto:asia@puppet.or.jp) / <http://www.puppet.or.jp>

後援：川崎市・川崎市教育委員会・(公財)川崎市文化財団・(公財)川崎市国際交流協会

助成：(公財)かわさき市民活動活動センター

平成30年度かわさき市民公益活動助成

※申し込み方法は裏面をご覧ください。

## 大型影絵芝居 スバエク・トムとは

カンボジア、シエムリアップ州に伝えられてきた伝統芸能です。「スバエク」は「皮」、「トム」は「大きい」という意味で、牛の皮からつくった大きな人形を遣います。人形の遣い手は、スクリーンの裏で影を見せるだけでなく、表にも姿を現して演じるのも特色の一つです。

今回のワークショップでは、内戦から復興を経て、伝承を守った長老に師事した日本人講師により、基本の姿勢や歩き方から、人形の遣い方まで体験することができます。合わせて、芸能を育んできたカンボジアの生活、言語、文化を学びます。

### 【会場情報】

川崎市国際交流センター

レセプションルーム(1F)

※東急東横線「元住吉駅」

徒歩 10～12 分

〒211-0033

川崎市中原区木月祇園町 2-2

<https://www.kian.or.jp/>

### 【お申し込み方法】

○お電話(044-777-2228)

○FAX(044-777-3570): 下部の申込書をお使ください。

○E-mail([asia@puppet.or.jp](mailto:asia@puppet.or.jp)): 以下の必要事項を本文にご記入の上、件名を「スバエク・トム 公開WS」としてください



- ① お名前(ふりがな) ② 性別 ③ 年齢 ④ ご住所 ⑤ お電話番号 ⑥ FAX 番号または e-mail アドレス  
⑦ このワークショップを知ったきっかけ ※ ⑥ は連絡方法として希望される方のみ

※お申込みいただいた後、ご希望の方法(e-mail または お電話か FAX)で連絡致します。1週間を過ぎても連絡がない場合はお問合せください。

## カンボジア

大型影絵芝居スバエク・トム 公開ワークショップ

FAX専用 申し込み用紙

ふりがな

【044-777-3570】

※いずれかにレをしてください

お名前

男性  女性 年齢 歳

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail(希望者のみ)